

研究管理番号	2022-014
実施診療科	放射線科
作成日 版数	2022年05月20日 第1版

研究のご案内

この研究は揭示のみで、患者さん個々からの同意を頂かなくても良いとされております
研究への利用を希望されない方は、下記お問い合わせ窓口までご連絡下さい

腹部ダイナミック造影CT検査における 造影剤低速注入時の低管電圧2段階注入法の有用性

① 目的

腹部ダイナミック造影CT検査において、血管確保困難時に使用する造影剤低速注入時の低管電圧2段階注入プロトコールが、通常注入速度・通常管電圧のルーチンプロトコールと比較して同等の画質が得られているかを検証することを目的としている。

② 試料・情報の利用方法

2021年11月1日から2022年5月13日の期間に腹部ダイナミック造影CT検査を受けた症例の中で造影剤低速注入・低管電圧2段階注入法プロトコールが使用され、かつ前回の造影CT検査ではルーチンの腹部ダイナミック造影CTプロトコールが使用された患者を対象とし、過去の診療情報を用いて情報を収集し、ルーチンの腹部ダイナミック造影CTプロトコールの後、次回フォローアップでは造影剤低速注入・低管電圧2段階注入プロトコールが用いられた患者の診療情報（動脈CT値、門脈CT値、心臓CT値、肝臓実質CT値、読影レポート内容）を解析する。そして、前後の検査間で同等の画質が得られているかを検証する。

③ 研究実施期間

臨床研究審査委員会承認後～2024年3月31日

④ 利用・提供する情報

・研究対象者背景

生年月日、性別、身長、体重、既往

研究管理番号	2022-014
実施診療科	放射線科
作成日 版数	2022年05月20日 第1版

・放射線科情報

使用造影剤（製品名、濃度）、CT画像（各目的部位のCT値を計測）、読影報告書

⑤個人情報の管理

個人情報漏洩を防ぐため、群馬県済生会前橋病院においては、個人を特定できる情報を削除し、データのデジタル化、データファイルの暗号化などの厳格な対策を取り、第三者が個人情報を閲覧することができないようにしております。また、本研究の実施過程及びその結果の公表（学会や論文等）の際には、患者さんを特定できる情報は一切含まれません。

⑥利益相反に関する事項

この研究において利益相反はありません。

お問い合わせ窓口

臨床研究責任者：岡本 大器（群馬県済生会前橋病院・放射線科）
所在地：〒371-0821 群馬県前橋市上新田町 564-1
TEL：027-252-6011（代表）